

復興対策特別委員会

復興対策特別委員会（委員長・大坂俊副議長、議長を除く全議員で構成）は6月23日、気仙町の湊地区で秋に本格稼働を予定しているバイオケム陸前高田工場（藤原三十郎工場長）を視察しました。

この工場は埼玉県川越市に本社を置く有限会社バイオケム（村瀬宜也代表取締役）が運営します。

施設内では、一般的に廃棄されることの多いサケの白子などを活用し、医薬品の原薬をはじめ、健康食品や化粧品などの原料が作られます。水産加工業者が廃棄する未利用部位を有効活用し、より高い付加価値商品の開発を目指しています。

また、製造過程で使用した汚水は工場内の浄化槽できれいにした後、さらにその水は市の下水処理場で浄化され、汚水処理の方法などが環境に配慮されている施設であることを確認しました。

藤原工場長は工場内から出る汚水や臭いなどの対策をしっかりと講じていくことを説明し、「工場で働く社員が市外からやってきますし、地元からも雇用します。

人口増やUターン対策など、陸前高田市の復興に少しでも貢献できると張りつていいます」などと話しています。

議員からは「市内には理系の大学を卒業した子ども



バイオケム陸前高田工場を視察

が就職する企業が少なかっただけに、今後の事業展開に大いに期待していきたい」といった声が上がっていました。

全員協議会

令和3年4月以降に開催した全員協議会の市当局案件をお知らせします。

4月20日

- 陸前高田市まちづくり総合計画に係る実施計画
- 今後の財政見通し
- 陸前高田市公共施設個別施設計画の策定
- 新型コロナウイルス感染者等の買い物支援事業

5月21日

- 新型コロナウイルスワクチン接種実施計画（高齢者向け）
- 子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の支給
- 理研食品株式会社の脇之沢漁港利用調整施設（沼田地区）における陸上養殖
- 新型コロナウイルス感染症に伴う市内農業者および漁業者への影響調査

○大雨時に発令する避難情報の見直し

6月11日

- 新型コロナウイルス感染症対策高齢者施設支援事業
- 新型コロナウイルスワクチン接種に係るタクシー費用の助成

○新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税等の減免

6月25日

- 新型コロナウイルスワクチン接種実施計画（64歳以下対象者）
- 高田松原海水浴場の開設
- 陸前高田市水道事業経営戦略の策定

（担当・佐々木一義

議会BCCPを策定

本市議会は、東日本大震災の経験から自然災害などの非常時に議会機能を維持するため、平成26年5月に議会の行動マニュアルを作成しました。

しかし、当時想定していなかった新型コロナウイルス感染症などに対応した議会BCCP（業務継続計画）も必要と考え、平成26年に全国初の議会BCCPを策定した滋賀県大津市議会の清水克士局長を講師に7月9日、市役所でオンラインによる研修会を行いました。

大津市役所は今年4月、コロナのクラスターが発生し、4月25日から5月6日までの12日間、本庁舎が閉鎖されました。その経験を踏まえた清水局長の講話は非常に参考になるものでした。

その中で、オンラインでの会議に関する課題について、本会議のオンライン議会は違

法となるものの、規定が地方議会に委ねられている委員会のオンライン開催については条例改正を行えば合法という総務省の見解を示してもらいました。

また、大津市議会は年に一度、本会議中に大地震が発生したとの想定で独自の防災訓練を実施し、訓練によって得た教訓を即座に議会BCCPに反映させているとのことでした。常に有事に対する備えの重要性とそれに基づいた訓練の必要性を認識しました。

本市議会でも、議員全員にタブレット端末を貸与しており、昨年は各議員の自宅からオンラインでの会議の訓練も行ってきました。いまだコロナの収束が見えない中、議会機能を停滞させないためにも、今回の研修を踏まえ、議会基本条例の改正も視野に議会BCCPの策定を目指したいと考えています。

議員定数など協議

諸課題調査検討委員会

本市議会の議員定数や報酬、政務活動費の検討について議長から諮問を受けている諸課題調査検討委員会（伊藤明彦委員長、委員7人）は6月23日、市役所で今後のスケジュールなどについて協議しました。

議員定数等の検討は、令和3年度中（令和4年3月まで）に取りまとめ、令和4年度に

議会報告会などを開きながら市民に示し、広く意見を聞くことにしました。その後、令和4年7月をめどに最終調整し、報告書を作成する予定です。

検討内容により、議員定数等を変更する場合は条例改正が必要となることから、令和4年9月議会での条例改正案の発議を予定するものです。



令和2年度政務活動費執行状況

本市議会の議員は1人につき月額12,500円の政務活動費の交付を受けることができます。（会派に属する議員は会派に、会派に属さない議員は議員に交付）

会派等	人数(人)	交付額(円)	執行額(円)	返還額(円)
日本共産党	3	450,000	121,474	328,526
新 志 会	2	300,000	97,647	202,353
創 生 会	3	450,000	0	450,000
とうほく未来創生	2	300,000	303,318	0
碧 い 風	5	750,000	671,758	78,242
中野貴徳	－	150,000	111,502	38,498
及川修一	－	150,000	150,175	0
大坂 俊	－	150,000	35,822	114,178

※交付額より執行額が上回る会派等については、自己資金にて対応しています。

議長交際費を公表します

令和2年度分（令和2年4月1日～令和3年3月31日）の議長交際費の支出状況をお知らせします。議長交際費は議長が議会の対外的な活動をするために要する経費です。

支出区分	件数（件）	金額（円）	主な内容
お祝い	0	0	
会 費	0	0	
慶 弔	2	25,000	元市議会議員の逝去に際し香典、生花
その他	1	8,072	他自治体訪問の際の土産
合 計	3	33,072	